

令和7年度 新潟県立植物園シャクナゲサポーター制度 活動報告書

新潟県立植物園では園内にシャクナゲやツツジを植栽し、日本最大級のシャクナゲとツツジの名所として育ていく「ロードデンドロン・ガーデン化計画」を進めています。「ロードデンドロン」とはシャクナゲやツツジを含むツツジ属の学名「Rhododendron」のことです。

この「ロードデンドロン・ガーデン化計画」を強く推進していくために、シャクナゲサポーター制度を設立し、サポーターの皆さまをはじめ、来園者の皆さまからもご支援をいただいております。

本制度の令和7年度の活動について、下記のとおりご報告いたします。

1 活動実績

・シャクナゲサポーター

ワンコイン会員 140人(172口) 団体含む

会費収入 86,000円

・シャクナゲ協力金(観賞温室入口に協力金箱(1口100円)を設置 31,066円

・5月4日「植物園スプリングフェスタ」でシャクナゲ販売(サポーター特別価格あり)

・バックヤード内のシャクナゲを園内に移植

(状況写真)



シャクナゲ販売



シャクナゲ協力金



移植したシャクナゲ

2 収支決算

(1) 収入

| 内容 | 金額 |
|--------------------------|----------|
| ワンコイン会員収入 500円/口×172口 | 86,000円 |
| シャクナゲサポーター協力金収入 | 31,066円 |
| 計 | 117,066円 |

(2) 支出

| 内容 | 金額 |
|-------------------|----------|
| 植栽管理費 シャクナゲ移植費 | 102,608円 |
| 運営費(印刷、消耗品等) | 14,458円 |
| 計 | 117,066円 |